

学びが

OPEN CAMPUS 2020

ワカル、カワル、パネル！

学科の学びが“ワカル”と、将来への考え方も“カワル”
あなたの可能性を広げるヒントが見つかる！！



①

カウンセラーは、人の心が読める！？

カウンセラーでも人の心は簡単にはわかりません。でも、誰かを心理的な側面からサポートするには、心の理解が不可欠です。臨床心理学には、精神分析や認知療法など人の心を理解するための様々な理論があり、心理面接や心理検査、行動観察など、人の心を理解する様々な技法があります。臨床心理コースでは、理論的な知識だけでなく、心理検査や面接法などを体験的に学びながら、自己理解や他者理解の力を磨きます。

②

どうして子どもは駄々（だだ）をこねるの？



街中で大声で泣いたり怒ったりしている幼い子どもの姿を見かけたことはありませんか？2歳前後になると、今まで親の言うことを素直に聞いていた子が急に親の言うことをきかなくなり、反抗的な態度をとるようになります。親とは違う自分の思いを抱き、自分ひとりでやりたいという気持ちが出てくるためです。これは、子どもの「自我」が芽生えてきた証拠で、この時期は「第1反抗期」と呼ばれています。大人は子どもの思いを受け止め、（まずは自分でやらせてみて、出来なければさりげなく手を貸すなど、）子どもの気持ちに沿った対応をとることが大切です。子ども心理コースでは、子どもの発達や心の問題について学び、子どもの心の育ちを支える知識や技術を身につけていきます。

③

満員電車に乗るとどうしてイヤな気分になるの？



人には、自分の身体を中心に目に見えない心の境界線で、優先的かつ私的に占有しようとする空間（＝パーソナルスペース）があります。このパーソナルスペースは親密性によって大きく変わります。例えば、恋人ではパーソナルスペースが小さく、くっついていることがむしろ嬉しいと感じますが、見知らぬ人であればパーソナルスペースを大きくとることで疎遠な関係表現しようとし、満員電車では不快を感じるのは、全く親密でない他人が、あなたの意思によらずこのパーソナルスペースを侵害する状況が発生するからです。社会・犯罪心理コースでは、このような日常的に人と人が影響しあうことで生まれる心の不思議を解き明かしていきます。

心理学科

Koka's Heart*
よりよい 育む 一人ひとりをしっかりと

ワカル、
カワル、
大作戦！

オープンキャンパスにいくと
不安がワカルにカワル！
大学が“ワカル”と、わたしが“カワル”